

## 自衛隊イージス艦の漁船衝突事件に関する意見書

去る2月19日に千葉県・房総半島沖で海上自衛隊のイージス艦「あたご」(7,750トン)が、マグロはえ縄漁船「清徳丸」(7.3トン)に衝突した事故は、「あたご」の「清徳丸」発見のおくれが衝突につながったとの見方が強まっている。海上衝突予防法では、相手船舶を右側に見ていた船に回避義務があり、「あたご」の損傷状況などから「あたご」に回避義務があったと報告されている。

自衛隊は、事故にかかわる情報を包み隠さず公表すべきである。

よって、本市議会は、政府に対し、今回の事故に対し、事故の全容解明と再発防止に向けて下記事項を強く要求する。

### 記

- 1 政府、防衛省、自衛隊は事故にかかわる情報を包み隠さず公表し、事故の全容を解明し、被害者と家族及び救援に当たった漁協に対する謝罪と誠意ある補償を行うこと。
- 2 事故の再発防止に向け実効性ある施策を講じること。

上記、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成20年3月28日

三鷹市議会議長 石 井 良 司